

千葉大学

人文社会科学研究

(旧 社会文化科学研究)

第33号

書評

佐藤至子著『山東京伝——滑稽洒落第一の作者』(二〇〇九年)

鈴木 奈生 1

2016年9月

千葉大学大学院人文社会科学研究所



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

千葉大学

人文社会科学研究

(旧 社会文化科学研究)

第33号

論文	鈴木 隆司	学びの文化形成 ——生活科・「総合的な学習の時間」の役割.....	1
	山田 圭一	What is Wittgenstein's View of Knowledge? : An Analysis of the Context Dependency of Knowledge.....	19
	中村 文彦	航空事業と事業再生.....	27
	犬塚 康博	ゴジラ起源考.....	44
	大浦 明美	マスメディアによる福祉教育への影響——B校の質問紙調査より.....	61
	林 旭巧	「ノダ」の説明用法に関する一考察——既定性の観点から.....	75
	陳 璐璐	遼寧本「清明上河図」に描かれた看板と扁額の文字考 ——蘇州片の特徴を研究する視点から.....	89
研究ノート	石田 瞳	医療IDへの示唆——ドイツの電子保険証の導入から.....	110
書評	大西 好宣	清水栄子著『アカデミック・アドバイジング その専門性と実践 ——日本の大学へのアメリカの示唆』(2015年).....	120
	内田 健介	川島健著『演出家の誕生——演劇の近代とその変遷』(2016年).....	124

千葉大学

人文社会科学研究所

第33号

二〇一六年九月

2016年9月

千葉大学大学院人文社会科学研究所

執筆者紹介（掲載順）

※括弧内は本研究科博士後期課程在学生の指導教員。太字は主任指導教員。

すず 鈴	き 木	たか 隆	し 司	千葉大学教育学部教授
やま 山	だ 田	けい 圭	いち 一	本研究科准教授
なか 中	むら 村	ふみ 文	ひこ 彦	社会文化科学研究科修了生、慶應義塾大学非常勤講師
いぬ 犬	づか 塚	やす 康	ひろ 博	本研究科博士後期課程修了生
おお 大	うら 浦	あけ 明	み 美	本研究科博士後期課程修了生、秀明大学非常勤講師
りん 林		きよく 旭	こう 巧	本研究科博士後期課程（岡部 嘉幸、神戸 和昭、中川 裕）
ちん 陳		ろ 璐	ろ 璐	本研究科博士後期課程（池田 忍、山田 賢、上村 清雄）
いし 石	だ 田		ひとみ 瞳	追手門学院大学経営学部非常勤講師
おお 大	にし 西	よし 好	のぶ 宣	千葉大学高等教育研究機構教授
うち 内	だ 田	けん 健	すけ 介	本研究科博士後期課程修了生、千葉大学文学部特任研究員
すず 鈴	き 木	な 奈	お 生◆	本研究科博士後期課程（大原 祐治、柴 佳世乃、兼岡 理恵）

注 1) ◆は縦書きページに掲載されていることを示す。

Studies on Humanities and Social Sciences of Chiba University Vol.33 – 2016.9

ARTICLES

SUZUKI Takashi	The Cultural Creation of Learning: Role of Education for Living Environment Studies and Integrated Studies.....	1
YAMADA Keiichi	What is Wittgenstein's View of Knowledge? : An Analysis of the Context Dependency of Knowledge.....	19
NAKAMURA Fumihiko	Airline Business and Corporate Turnaround.....	27
INUDZUKA Yasuhiro	A Consideration of the Origin of the Godzilla (1954 film).....	44
OURA Akemi	Influence to the Welfare Education by Mass Media: Survey by Questionnaire in the B High School.....	61
LIN Xuqiao	A Study on the Explanation Usage of "Noda": From the Perspective of Anaphoricity.....	75
CHEN Lulu	Consideration on the Sign and the Long and Narrow Frame Described in Liaoning Book "Riverside Scene at Qingming Festival": From the Viewpoint which Studies the Feature of Suzhou Fragment.....	89

RESEARCH NOTE

ISHIDA Hitomi	Healthcare IC Cards: In Germany Implications for Japan.....	110
---------------	---	-----

BOOK REVIEW

ONISHI Yoshinobu	SHIMIZU Eiko, "Academic Advising: Its Expertise and Practice" (2015).....	120
UCHIDA Kensuke	KAWASHIMA Takeshi, "The Birth of the Theatre Director: Theatre's Modernity and its Transitions" (2016).....	124

(Vertical Writing)

BOOK REVIEW

SUZUKI Nao	SATO Yukiko, "SANTO-Kyoden" (2009).....	1
------------	---	---

『千葉大学人文社会科学研究』 投稿規程

平成18年4月1日制定
平成20年10月1日改訂
平成26年4月1日改訂

平成19年4月1日改訂
平成21年4月1日改訂

第1条 (目的) [平成26年4月1日改訂]

本誌は千葉大学大学院人文社会科学研究科(以下、「本研究科」と記す)の研究紀要である。本研究科での研究活動の成果を内外に公表し、また院生にも研究成果の発表の場を提供することによって、研究成果を共有し、かつ広く社会に公開し、本研究科での一層の研究活動の発展をめざす。

第2条 (編集発行者と発行回数)

本誌は毎年1回発行し、編集・発行については紀要編集委員会がこれを行うものとする。ただし紀要編集委員会が必要と判断した場合には、複数回発行することができる。

第3条 (投稿資格)

- a. (投稿資格者) [平成19年4月1日改訂]
[平成20年10月1日改訂]
[平成21年4月1日改訂]
[平成26年4月1日改訂]

本誌に投稿する資格を有する者は以下の通りである。

- (1) 本研究科所属教員
- (2) 休学者を除く本研究科博士後期課程所属院生(ただし、指導教員が査読の上、承認したものに限り掲載するものとする)
- (3) 本研究科博士後期課程および社会文化科学研究科の学位取得者、単位取得退学者(ただし、本項の該当者が多数に及ぶ場合は、紀要編集委員会にて調整を行うことがある)
- (4) 紀要編集委員会が特に必要と認めた者(ただし、投稿者の申請による場合は、紀要編集委員会が別に定める書式の提出を必要とする)

b. (休学者等の投稿について)

休学者、退学者(単位取得者は除く)は原則として本誌に単独で投稿することはできない。

本誌への投稿後、学期内に休学した者はその学期発行の号への掲載はできない。復学時に改めて投稿するものとする。

c. (複数人による投稿について)

複数人によるひとつの投稿は、論文、研究ノートおよび論文に準ずる字数で書かれる翻訳、史料紹介のみとし、最低1名の本研究科教員を含まなければならない。

第4条 (スタイルガイド)

執筆については、編集委員会により別途作成されるスタイルガイド(紀要執筆要項)に従うものとする。

第5条 (未発表・完全原稿)

投稿原稿は全て未発表のものとし、完全原稿で提出する。

第6条 (修正)

投稿された原稿について、編集委員会が書き直しを求める場合がある。

第7条 (著作権)

本研究科紀要に掲載された記事・論文などの著作権はそれぞれの著作者に属するが、各著作者は、本研究科紀要の電子化・公開に必要な限度でその権利が千葉大学大学院人文社会科学研究科によって行使されることを承認するものとする。

『千葉大学人文社会科学研究』 第33号

2016年9月30日発行

編集兼発行者 千葉大学大学院人文社会科学研究科

表紙デザイン 森 佳三(社会文化科学研究科修了生)

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 TEL/FAX 043-290-3823

印刷所 勝美印刷株式会社